



## ことぶき大学の 学習活動をご紹介します

十一月も半ばを迎えました。芸術と文化の秋、ことぶき大学からは、市民総合文化祭をはじめ、三市町芸能発表交流会、合同研究・実践発表交流会を中心に、市民の皆様方に、ことぶき大学の学習活動をご紹介します。

### 三市町芸能

#### 発表交流会

別名、「おもてなしの交流会」と私たちは呼んでいます。

十月十六日、上富良野町いしずえ大学、中富良野町銀嶺大学、富良野市ことぶき大学、三市町芸能発表交流会が、ここ富良野市文化会館大ホールで開催されました。

今年度、ことぶき大学が当番校でした。二年ほど前から、学生自治会が中心となり、いろいろ準備を進めてきました。長い歴史を持つ、いしずえ大学と銀嶺大学の二校での交流会でしたが、三年前に、私たちことぶき大学も仲間に入れていただきました。心からのおもてなしの交流会、お出迎えから、司会・進行



湯茶のサービスは勿論のこと、芸能発表を何にするのかなど、富良野校・山部校の両校で準備を進めてきました。

山部校では、古典芸能である「吟舞」と復元版「山部音頭」を披露、富良野校では、取り組んで初めての披露となる「コーラス」と「踊り」、勿論演劇も披露しました。

また、富良野校・山部校合同の「スコップ三味線」も披露させていただきました。

近隣との交流はことぶき大学の活性化に直結するものです。

これからも大切にしていきます。



### 第17回 ぶらの演劇祭

十月十四日、ぶらの演劇祭が行われました。

おなじみ源五郎さんが所属する富良野校第二研究生の皆さんが「ことぶき村の大きなカブ」、「還付金詐欺と認知症の老人」に続き、第三弾「カムバック」を披露しました。演劇の魅力を知った源五郎さんの挑戦は、これからもずっと続きます。皆さん、お疲れさまでした。



### 第54回 市民総合文化祭

十一月一日から富良野・山部・東山を会場に市民総合文化祭が開催されました。

それぞれの会場には、ことぶき大学の皆さんの作品も展示されておりました。

三日間限りの展示ではありましたが、この日のために、何か月も、作品づくりに取り組んできました。

「今年のことぶきの作品は一味違うね」とのお褒めの言葉も聞かれました。

「地域にことぶき大学あり！」これからも頑張ります。



## 高齢者学びの集いに参加

「上川管内高齢者学びのつどい名寄大会」が九月六日に行われました。管内から二十市町村、約三百六十名の高齢者大学の皆さんが集合、実践発表交流会が行われました。

その中で、富良野校本科三年の研究発表「縄文文化と富良野の遺跡」は、歴史に学ぶという視点から、真の豊かさとは何かを私たちに問いかけるものでした。生涯学習センターでの実習や研修、遺跡の確認や各種の資料蒐集など、本科三年生のこだわりの発表でした。



## 看護専門学校生との交流会

恒例になりました看護専門学校との交流会が、九月四日に行われました。

富良野校と山部校との合同学習ですが、年代の違いはあっても共に学ぶという共通点があります。これからも大切にしていきたいです。



## 狂言の魅力

十月二日、「狂言の魅力に触れる」と題して講座を開きました。能楽イコール、能十狂言、能楽師と呼ばれる役者の中の一役割として狂言師がいるということです。狂言の多くが庶民の日常のコメディを扱ったもので、『ごさる』言葉で展開されます。最後に狂言の一節を披露していただきましたが、かなりの声量で迫力がありました。来年度も、この講座の機会をつくりたいと思っています。講師の能楽師、榎本元先生との出会いに、心から感謝申し上げます。



## 合同研究・実践交流

### 発表交流会

中学校や高校では、「学校祭」ですが、ことぶき大学では、「主張・研究・実践発表会」という形で学び合いの行事があり、十一月十三日に行われました。

学年別研究とクラブの発表・作品展示も同時開催、研究発表の内容は学年ごと異なりますが、地域の歴史や文化、自然など広範囲

にわたり、ことぶき大学らしい視点で感動的でした。熱心に取り組む皆さんの姿に心打たれました。



令和元年  
富良野市ことぶき大学  
主張・実践発表交流会

開会式  
《全体の進行》

- 1 学長あいさつ  
富良野市ことぶき大学 学長 近内 一
- 2 日程説明と連絡

日程	開会式
9時45分	主催発表・研究発表
10時00分	展示・体験
12時00分	昼食
13時00分	講演
13時45分	質疑応答
13時55分	校歌斉唱
14時30分	閉会式・終了

日時：令和元年11月13日(水)  
場所：富良野文化会館 大会議室

## これからの学習予定について

### 子ども未来づくりフォーラム

十一月二十七日、文化会館大ホールで市内の小学生が一同に会し、「子ども未来づくりフォーラム」が開催されます。今の小学生がどんな未来像を描いているのかを観覧する予定です。

### 震災の社会学

同じく十一月二十七日の午後は、旭川大学の出張講座を開講します。

「震災の社会学」と題し、東日本大震災でのボランティア活動に参加するなどの体験を通してながら、予想をはるかに超えた災害時の社会の在り方、生き方について、皆さんと一緒に考え、模索するという講座です。

### 太宰文学の魅力について

三浦綾子、夏目漱石、宮沢賢治、そして今年度は、太宰治を、ほんの一部ですが、作家の姿と作品の魅力について学習しています。次回は、作品、「人間失格」を音声CDで視聴する予定です。

## ことぶき大学で楽しく学びませんか

ことぶき大学では、月二回〜三回程度の学習日を設定しています。「今さら勉強なんて：」と知っている方も多いのかも知れませんが、楽しく学んで心をより豊かに生きたることに年齢は関係ありません。「より魅力的に生きること」を合言葉に、是非、皆さんとともに楽しく学び合ひましょう。皆さんのご入学をお待ちしております。